

白川(しらかわ)地区 まちづくり協議会だより

皆さんお元気ですか！

・上白木 24 世帯
・下白木 81 世帯
・小川 113 世帯

白川地区の世帯数(令和 7 年 7 月末現在)

毎月各ご家庭にお届けしております!!

◎今回の 8 月号は

- ・6/ 6 (金) 白川小学校サツマイモ定植
- ・6/ 7 (土) 一斉清掃奉仕作業
- ・6/14 (土) 親子ふれあい BBQ
- ・7/ 3 (木) CS 会議
- ・7/ 7 (月) 福祉委員会・3, 4 年生児童お年寄り宅訪問
- ・児童登下校見守り活動
- ・8/12 (火) 開催の夏祭りご案内
- ・福島伸江さんによる子育て支援コーナー
- ・地域の方々へのお願い～まち協設立 10 周年記念誌への寄稿依頼
- ・祝 まち協設立 10 周年記念行事へのご協力依頼

どうぞお楽しみください!



6 / 6 (金) 白川小学校サツマイモ定植

6月4日(水)の予定から本日に延期、白川小学校 1、2 年生 7 名の児童と先生方および地域の方々総勢 26 名、鈴鹿農協の方のご指導受けながら、児童が畝に整然と並び、秋の豊作を願いながら「サツマイモ」の苗を 350 本植えました。ご協力頂いた地域の皆さんありがとうございました。

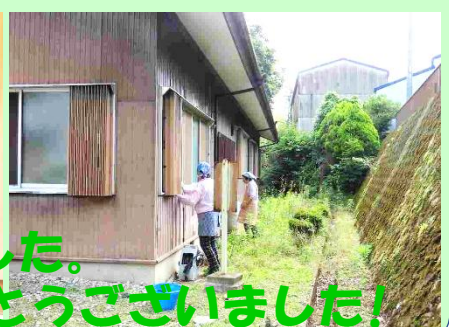
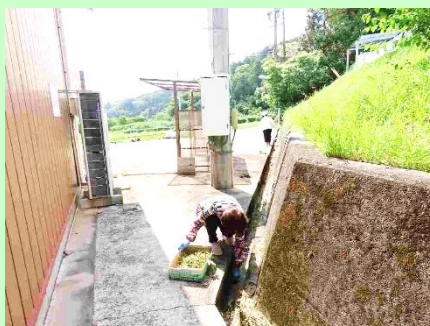
毎年鈴鹿農協亀山支店白川出張所さんにはお世話頂いており、今年も苗 350 本(紅はるか)とお茶を提供していただきました。ありがとうございました。

秋の収穫がとても楽しみ!



6 / 7 (土) 一 斉 清 掃 奉 仕 作 業

本日は好天の中、まちづくり協議会主催の地区一斉清掃奉仕作業を行いました。
 老人クラブ、婦人会、子ども会、愛好会などの各団体および運営委員総勢約 120 名が日頃お世話になっている公共施設（公民館、生活改善センター、体育館、南北コミュニティセンター）の清掃、神社の除草、清掃および通学路の除草等を行いました。



**とてもきれいになりました。
 ご参加いただいた皆さん誠にありがとうございました!**



6 / 1 4 (土) 親 子 ふ れ あ い B B Q

白川小学校フリー参観土曜授業および親子ふれあいバーベキュー大会がありました。授業と並行してバーベキューの準備を分担して行いました。

BBQ用の炭は児童、地域で炭焼きして作った「白川の炭」を使用しました。とても火持ちがよいです。

参観授業終了後 12 時 15 分より、体育館にて校長先生、市青少年育成指導委員のあいさつの後、児童と保護者、先生方および地域の方々約 110 名が参加し、親子ふれあいバーベキュー大会が盛大に開催されました。皆さんで美味しくいただきました。

市青少年育成指導委員三谷久夫さんをはじめ、児童、PTA 保護者、子供会および婦人会の方々が役割分担して、BBQ を全員で楽しみました。

おにぎり、焼き肉、焼きそば、野草（ウド、ヨモギ、三つ葉、カボチャ、モロヘイヤ、タラの葉、ちくわおよびハチク）のてんぷら、ウインナー等々盛りだくさんで、とても美味しくいただきました。

最後に PTA 会長および CS 会長のあいさつでお開きとなり、全員で後片付けをしました。ご参加いただいた皆さん、早朝よりお手伝い頂き、誠にありがとうございました。

地域活性化および三世代交流の場ともなりました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。



白川地区北コミュニティセンター 〒519-0169 三重県亀山市白木町 2813-1 TEL.0595-82-7131

本記事の内容、写真はホームページでもご覧になれます⇒URL: <https://xsshirakawa.xsrv.jp/kameyama-mie/>

発行: 白川地区まちづくり協議会 会長: 栗田 恵吾 編集: 明石 浩

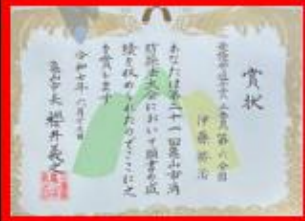


2025年6月30日(月) 亀山市消防回第六分回タイムズ vol.0004

第21回亀山市消防操法大会開催!! (県大予選大会)

最新情報

消防ニュース

感動をありがとう
たまるかあ

裕治氏 2番員で
また、また、また、また
最優秀選手賞獲得
なんと4回目
たまるかあ～

▼(競技風景)



選手の皆さんお疲れ様でした。
県大会へ行きたくて、行きたくて、
今年こそは、行くぞーと無心で、お父ちゃん達は練習し、頑張りました。

結果は準優勝でしたが、2年後また挑戦します。いつかきっと白川地区のお父ちゃん達は表彰台のトップに登れるようにまずは日々、地域の防災に励みます。



●競技タイムは49.13secと3位の好タイム、節度を含めた総合で見事2位に

白川地区北コミュニティセンター 〒519-0169 三重県亀山市白木町 2813-1 TEL.0595-82-7131

本記事の内容、写真はホームページでもご覧になれます⇒URL: <https://xsshirakawa.xsrv.jp/kameyama-mie/>

発行: 白川地区まちづくり協議会 会長: 栗田 恵吾 編集: 明石 浩



六分団団員の皆さんお疲れ様でした



1番員
三谷 怜氏 (白木町)



指揮者
廣森 剛司氏 (白木町)



3番員
廣森 賀哉氏 (白木町)



吸管補助員
三谷 浩二郎氏 (白木町)



2番員
伊藤 裕治氏 (小川町)
最優秀選手賞受賞!!



期間中毎週、日曜日の練習は暑くて大変でしたが、最後はみんなが満面の笑顔で終わられました。

皆さんも消防団に入って上記写真の笑顔になりませんか？是非、入団希望待ってます。

ほいたらね

●写真/記事/編集作成
長瀬 俊彦/島居 榮徳

急募!!消防団入団希望の方は、廣森分団長までご一報下さい。

白川地区北コミュニティセンター 〒519-0169 三重県亀山市白木町 2813-1 TEL.0595-82-7131

本記事の内容、写真はホームページでもご覧になれます⇒URL: <https://xsshirakawa.xsrv.jp/kameyama-mie/>

発行: 白川地区まちづくり協議会 会長: 栗田 恵吾 編集: 明石 浩



7/3 (木) 学校運営協議会 (CS) 会議

白川小学校にて、令和 7 年度第 2 回学校運営協議会 (CS) 会議が開催されました。CS 委員 12 名 (含む事務局 13 名 3 名欠席) が参加し、事項書に沿って行われました。

本日のメインは中川桃子さんをお招きし、2 部構成で行われました。

第 1 部は視覚障がい者の中川さんが講師となり、4 年生を対象に授業が行われました。

第 2 部は CS 委員との懇談会となりました。

読売新聞の取材のもと、懇談会では委員からの質問に対し、中川さんがそれに答えるという形式で行われました。

彼女が答える姿勢はとても建設的でかつ前向きでした。『不自由ではあるが不幸ではない』とおっしゃったことはとても印象に残りました。失明後の彼女の生き方にとても感動を覚えました。僅か 2 時間足らずの中川さんとの交流でしたがとても有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。



白川地区北コミュニティセンター 〒519-0169 三重県亀山市白木町 2813-1 TEL.0595-82-7131

本記事の内容、写真はホームページでもご覧になれます⇒URL: <https://xsshirakawa.xsrv.jp/kameyama-mie/>

発行: 白川地区まちづくり協議会 会長: 栗田 恵吾 編集: 明石 浩



7/7 (月) 福祉委員会 & お年寄り宅訪問

本日 10:00 より福祉委員会およびおひとりお二人暮らし宅訪問を実施しました。社協より榎谷会長、市職員、社協職員 4 名計 6 名にご参加いただきました。

1, 福祉委員会

本日の出席者は 13 名（他会長および事務局計 15 名）でした。

①今年新任福祉委員 4 名に委嘱状授与（榎谷会長より）

②市および社協職員より、地域福祉計画および活動について説明がありました。

③訪問の説明

2, 福祉委員、民生委員による 75 歳以上のおひとりお二人暮らし宅訪問…（37 軒、49 名）の実施。今回は 3, 4 年生児童と共に訪問しました。

皆さん、いつまでもお元気でお過ごしください！



民生委員・地域の方々による児童見守り活動

毎月暑い日も寒い日も白川地区の民生委員児童委員・主任児童委員 3 名および地域の方々が中心となり、白川小学校児童の登下校時、見守り活動を行っています。

少子高齢化が加速する中、白川地区においては活性化推進スローガンとして、

『 **白川小学校は地域の核であり、児童は地域の宝** 』

を掲げ、さらに、

『 **白川地区（白木・小川）三世代交流行事** 』

を数多く取り入れ、地域が一体となり、活性化を進めています。



白川地区北コミュニティセンター 〒519-0169 三重県亀山市白木町 2813-1 TEL.0595-82-7131

本記事の内容、写真はホームページでもご覧になれます⇒URL: <https://xsshirakawa.xsrv.jp/kameyama-mie/>

発行: 白川地区まちづくり協議会 会長: 栗田 恵吾 編集: 明石 浩



白川地区にお住いの皆様

白川地区まちづくり協議会

会長 栗田 恵吾

白川地区夏祭り開催のご案内

暑い日が続いておりますが、皆様方におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。
日頃は、白川地区まちづくり協議会の活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り誠に有難う
ございます。

つきましては、公私ともに何かとお忙しい中、大変恐縮に存じますが、是非とも
ご参加賜りたく、お願いかたがたご案内申し上げます。

今年度より地区の企業の方々にもお声がけし、ご参加いただきます。

< 記 >

1. 日時 令和 7 年 8 月 12 日(火) 18 時～20 時

2. 場所 白川小学校 運動場(雨天時は体育館)

3. 内容 灯踊り他盆踊り、模擬店等

4. その他

① 盆踊り練習日

・ 第 1 回目 7 月 28 日(月) 19 時～

・ 第 2 回目 8 月 4 日(月) 19 時～

踊り指導は丹羽さんおよび運営委員、場所は白川小学校体育館

② 夏祭りの当日、お車でお越しの際は、白川小学校運動場へ

駐車してください。

③ 小学校構内では禁煙、禁酒となっておりますので、

ご理解とご協力をお願い致します。



以上



今年も開催！

2025



いつ

令和7年8月12日(火) 18時～20時

どこで

白川小学校運動場(雨天時:体育館)

なにを

< 1、演目 >

① 灯踊り (他盆踊り)

② バンド演奏



★灯踊り事前練習日…7/28(月)および8/4(月)小学校体育館 19:00～

< 2、バザー >

- ① 射的、おもちゃ
- ② かき氷
- ③ カットスイカ
- ④ フランクフルト
- ⑤ 焼きそば、みそ焼きうどん
- ⑥ 飲み物: お茶、ジュース



※写真は全て R6 年度の本行事のものです。

※当日、ご来場の方に

「お飲み物 (お茶)」をもれなく差し上げます。

< 小学校構内での喫煙、飲酒はご遠慮下さい >



白川地区北コミュニティセンター 〒519-0169 三重県亀山市白木町 2813-1 TEL.0595-82-7131

本記事の内容、写真はホームページでもご覧になれます⇒URL: <https://xsshirakawa.xsrv.jp/kameyama-mie/>

発行: 白川地区まちづくり協議会 会長: 栗田 恵吾 編集: 明石 浩



福島伸江さんの「子育て支援」コラム

「時間がない」を親子で乗り切る

～家庭でもできる小学生の時間 マネジメントの育て方～

仕事に家事に子育てに、毎日あっという間に過ぎていく中で「宿題が終わってない」、「ゲームばかりして時間が足りない」と子どもの時間の使い方に悩むことはありませんか？

今回は 両親ともに働いているご家庭でもできる「小学生の時間マネジメント力を育てる関わり方」をご紹介します。

1. 時間を意識することが自立の第一歩

小学生は家庭と学校、友達や習い事の生活を行き来する中で、生活がだんだん複雑になります。「何時に宿題をする？」、「明日の準備はいつする？」と言った、時間の使い方を自分で決める力が少しずつ必要になってくる時期です。

時間を意識して行動できるようになることは、将来の自立した生活や学習習慣の土台になります。

2. 時間は誰のものだと気付かせる声かけ

「早くしなさい」、「まだやってないの」とつい口を出したくなる場面、そんな時こそ 子ども自身が考える きっかけを作るチャンスです。

「この後何するつもり？」、「今日はどれからやりたい？」など子ども自身の中にある「考える力」、「決める力」を引き出す声かけをしてみましょう。

3. 見える化で親子のストレスを減らす工夫

忙しい家庭におすすめなのが時間や予定の見える化です。

- ・ホワイトボードやカレンダーに 1 週間の予定を書く。
- ・帰宅後のやることリストをイラストやチェック表にする。
- ・宿題 おやつ お風呂 ゲーム 寝る時間など時間割風書いてみる。

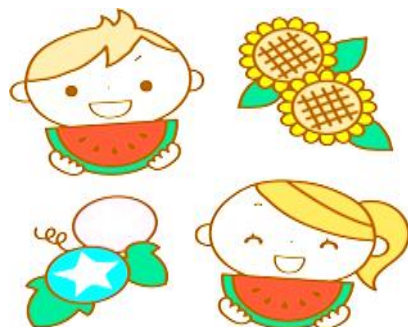
こうした工夫で 親が言わなくても、子ども自身が流れを確認できるようになります。

「やったの？」、「まだなの？」というやり取りがぐっと減ります。

日常の中で少しずつ育てる、時間マネジメントの力は、日々の経験の積み重ねで育ちます。

例えば、

- ・「あと 10 分遊べるね」と予告する。
- ・「この宿題どれくらい時間かかると思う？」と尋ねる。
- ・「夕ご飯の時間 何時にする？」と一緒に決める。



このような小さな声かけが、子どもにとって「時間を意識する力」、「自分でコントロールする力」につながっていきます。

最後に、子どもが時間を上手に使えるようになるために大切なのは、時間は言われなくて動くものではなく 自分で使えるものだということです。親が全てをコントロールするのではなく、一緒に考えるスタンスで関わっていくことが、子どもの自立を支える第一歩です。

「一緒にどう使うのか考えてみよう！」 この一言が子どもの時間感覚を育てていきます。



(お願い) まち協設立 10 周年記念誌への寄稿依頼

～地域の方々からの記念誌への
寄稿をお願いします～

拝啓毎日暑い日が続いていますが、地域住民の皆様ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より、まちづくり協議会活動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。お陰様で今年度、まちづくり協議会設立丸 10 年を迎えました。

つきましては、まちづくり協議会設立 10 周年記念誌発行いたします。

敬具

下記要領にて、是非お寄せいただきたいと存じます。

【要領】(ご不明の方はまちづくり協議会事務局までお問い合わせください)

下記要領にて作成をお願いいたします。

- 1, 横書き
- 2, 文字数 ; 400 字程度
- 3, 期限 (納期) ; 8/31 まで (厳守) <早ければ早いほどありがたいです>
- 4, 寄稿文は電子データ (LINE、メール、USB メモリ等) でお願いします。
- 5, それぞれの立場でまち協設立 10 周年記念に対して寄稿願います。
- 6, 必要なもの ; 寄稿文、お名前 (フルネーム)、お住いの地区名および顔写真

祝 まち協設立 10 周年記念行事へのご協力依頼

祝 まちづくり協議会設立 10 周年 !

～地域住民および運営委員の皆様
ご協力よろしく願いいたします～

下記を 10 周年記念行事と位置づけ、事務局として対応いたしますので、ご協力よろしく願いいたします。

- ① 恒例行事の「夏祭り」「敬老会」「明星祭」における三世代交流、さらなる活性化を目指す。
- ② 12 月に「ミニ講演会」の開催し、高齢化社会に備える。
- ③ 10 周年記念誌を発行 (2026 (令和 8 年) 1 月 1 日全戸配布) する。

皆さんの思いで地区を挙げて盛り上げていただけますようよろしくお願いいたします。

